

部 局 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

部局名	商工観光部	部局長名	末永 隆光
-----	-------	------	-------

部局内の 経営資源	当初予算	17.1億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		35人	2人	37人

<p>①部局の使命 (組織の存在価値)</p>	<p>商工観光部は、市内商工業の振興、市街地活性化、企業立地促進、地域公共交通の整備、川内港の物流・交流の拡大及び国際交流の促進を図るとともに、シティセールスを総合的かつ積極的に推進し、市の知名度・高感度の向上、観光交流人口の増大、物販等による外貨の獲得により、雇用の創出、市民所得の向上を図り地域経済の発展に寄与する。</p>	<p>②組織目標像</p>	<p>【施策の目標像】</p> <ol style="list-style-type: none"> 中心市街地活性化対策、中小企業支援及び農商工連携などの市内商工業の活性化、企業立地等により雇用の創出や市民所得が増加している。 甑島航路、バス、鉄道、デマンド交通等地域公共交通網の充実、及び高速交通網との連携により、交流人口が増加している。 港湾整備、港湾機能の充実等により、国際コンテナ取扱量が増加し中国、韓国など複数の航路開設により川内港が南九州の国際物流拠点港湾となっている。 友好都市である中国常熟市や韓国昌寧郡との交流が活発化し、市民の海外渡航、外国人の来訪が増加している。 薩摩川内市を知っている、あるいは薩摩川内市によいイメージ、関心を持つ人が増えている。 薩摩川内市を訪れ、あるいは薩摩川内市の産品を購入して満足し、再度訪問・購入するファンやリピーターが増えている。 薩摩川内市のまちの魅力を深く理解し、愛着心や誇りを持ち、より多くのお客様にわがまちに来てもらいたいと願う市民が増えている。 <p>【組織の目標像】</p> <ol style="list-style-type: none"> 目標を持って前向きに仕事ができる組織 市民目線・お客様目線で仕事ができる組織 協調融和で仕事ができる組織
-----------------------------	--	---------------	--

部 局 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

			<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集 ・企業訪問 ○ ③ 情報収集 	<p style="text-align: right;">貸衣装店・事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ③ 商業施設やコンベンション施設について情報収集を実施。 ④中心商店街空き店舗率 13.8%
<p>農商工連携の推進 【商工振興課】</p>	<p>(1) 農商工連携の取り組み件数 年間 3 件以上</p> <p>(2) 農商工連携セミナー等の開催 参加数 100 人</p>	<p>① 農商工連携関連の国県補助制度の周知</p> <p>② 農商工連携チャレンジ起業支援補助金による支援</p> <p>③ 農商工連携補助金による支援</p> <p>④ 農商工等連携セミナー等の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ ① 市内の特産品コンクール参加団体 (51 団体) への制度周知及び市HP掲載 △ ② 関係課(農政課)と連携し制度の周知 ○ ③ 補助実績 2 件 <ul style="list-style-type: none"> ・海幸山幸推進事業 ・全国展開プロジェクト事業 薩摩川内市商工会で事業を実施中 (補助額 5,730 千円) ○ ④ 「農商工連携出合い交流会 in 薩摩川内」開催 参加者 79 人 (7 月 27 日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ① 市内の特産品コンクール参加団体 (51 団体) への制度周知及び市HP掲載 ○ ② 農商工連携チャレンジ起業支援補助 <ul style="list-style-type: none"> ・新製品開発支援分 1 件 300 千円 ○ ③ 農商工連携支援補助 2 件 5,730 千円 【内訳】 <ul style="list-style-type: none"> ・海幸山幸推進事業 4,380 千円 ・全国展開プロジェクト事業 1,350 千円 ○ ④ 「農商工連携出合い交流会 in 薩摩川内」開催 参加者 79 人 (7 月 27 日)
<p>新しいサービス産業の振興 【商工振興課】</p>	<p>(1) 買物不便地域モデル支援事業の実施 事業者 1 団体 販売箇所 40 自治会以内</p>	<p>① 買物不便地域を対象とした移動販売事業への支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ ① 地域指定 22 自治会に決定：公募開始 (9 月 14 日) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ① 地域指定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定自治会数 22 うちゴールド集落 5 ・ 事業者 生活協同組合 コープかごしま ・ 事業開始 平成 25 年 2 月 18 日

部 局 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

<p>地域公共交通網の整備 【商工振興課】</p>	<p>(1) コミュニティバス等利用者 (デマンド交通・甌島地域貸切も含む) 年間 35 万人以上</p> <p>(2) コミュニティバス平均乗車人数 1 便当たり 7 人以上</p>	<p>① コミュニティバス (本土地域) の交通利便性向上 (路線等の見直し)</p> <p>② コミュニティバス (甌島地域) の交通利便性向上 (利用状況の把握、路線等の見直し)</p> <p>③ 入来地域デマンド交通 (事前予約型乗合タクシー) の本格運行及び住民への利用啓発</p> <p>④ 市内横断シャトルバスの本格運行</p> <p>⑤ 東郷地域におけるデマンド交通の導入検討</p> <p>⑥ 地区コミ・デマンド運行モデル事業の推進</p> <p>⑦ 定期観光バス (ゆるっとバス) の運行コース等の見直し</p>	<p>(1) コミュニティバス等利用者数 (4~9 月) 180,897 人 (30,150 人/月) (対前年同月比 4%増)</p> <p>(2) コミュニティバス平均乗車人数 ・ 1 便当たり 5.1 人</p> <p>○ ① 4 月から南部循環線及び祁答院バスの路線延長、北部循環線の運行日変更、ゆうゆうバスのバス停の追加を実施</p> <p>○ ② コミュニティバスの民営化 (4 月 1 日) ・ 運行実績 (4~9 月) 31,016 人 (対前年同月比 61%増) ・ 甌ふれあいバス (江石線) の運行路線変更 (6 月 1 日)</p> <p>△ ③ 高齢者サロン等で「出前講座」を 4 回実施 ・ 参加住民 80 人</p> <p>○ ④ 樋脇・入来コースの路線を「いこいの村いむた池」まで延長 (7 月 1 日)</p> <p>○ ⑤ 東郷地域デマンド交通運行業務委託 (指名型プロポーザル方式) の企画提案書募集 (9 月 18 日) ・ 各地区コミ、自治会長へ制度内容の説明会を実施</p>	<p>(1) コミュニティバス等利用者数 (4~2 月) 313,724 人 (28,520 人/月) (対前年同月比 3.4%増)</p> <p>平成 25 年度利用者見込み 344,000 人</p> <p>(2) コミュニティバス平均乗車人数 ・ 1 便当たり 5.4 人</p> <p>○ ① 4 月から南部循環線及び祁答院バスの路線延長、北部循環線の運行日変更、ゆうゆうバスのバス停の追加を実施</p> <p>○ ② コミュニティバスの民営化 (4 月 1 日) ・ 運行実績 (4~2 月) 53,072 人 (対前年同月比 61%増) ・ 甌ふれあいバス (江石線) の運行路線変更 (6 月 1 日) ・ 平成 25 年 7 月からの運行路線等見直し検討</p> <p>△ ③ 高齢者サロン等で「出前講座」を 5 回実施 ・ 参加住民 100 人</p> <p>○ ④ 樋脇・入来コースの路線を「いこいの村いむた池」まで延長 (7 月 1 日)</p> <p>○ ⑤ 東郷地域デマンド交通実証運行開始 (1 月 4 日)</p>
-------------------------------	--	---	---	--

部 局 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

			<p>7～9月 (5地区×2回)</p> <p>△ ⑥ 「あさひデマンドタクシー」を運行している平佐東地区コミと運行見直し協議を5月に実施</p> <p>○ ⑦ 運行コース等の見直しを行い、新たに1日コースを設定し運行開始 (8月1日)</p> <p>・利用実績 4～7月 91人 8～9月 74人</p>	<p>・各地区コミ、自治会長、高齢者サロン等へ制度内容の説明会を実施 7～3月 (46回実施)</p> <p>△ ⑥ 「あさひデマンドタクシー」を運行している平佐東地区コミと運行見直し協議を実施 (5月・2月)</p> <p>○ ⑦ 運行コース等の見直しを行い、新たに1日コースを設定し運行開始(8月1日)</p> <p>・利用実績 4～7月 91人 8～3月24日 318人 合計 409人</p>
<p>企業の立地促進 【企業・港振興課】</p>	<p>(1) 新設・増設企業 5社以上</p> <p>(2) 新規雇用者数 125人以上</p>	<p>① 企業立地優遇制度のPR (HPの構築、インターネット広告など)</p> <p>② 積極的かつ継続的な企業訪問の実施</p> <p>③ (仮称)企業チャレンジセミナーの開催</p> <p>④ 小規模工業団地の整備 (東郷町狸ヶ宇都用地)</p>	<p>○ ① ホームページ構築委託発注 (9月11日)</p> <p>○ ② 企業訪問41社 (県外)</p> <p>○ ③ 2月開催に向け業務委託発注 (8月31日)</p> <p>○ ④ 測量設計委託発注 (4月25日) 工事着工 (12月予定)</p>	<p>●企業誘致実績 1社 新規雇用者数11名</p> <p>○ ① ホームページ構築・運用開始 (H25.1.15) ホームページアクセス件数15,889件 (H25.2月末現在)</p> <p>○ ② 企業訪問101社 (市外) (H25.2月末現在)</p> <p>○ ③ 実施済み (H25.2.21) 参加者:130人 マッチング参加16社</p> <p>○ ④ 整備工事着工済み (H25.1.31) 8月完成予定</p>

部 局 経 営 方 針

薩摩川内市

平成24年度

<p>川内港コンテナ航路の拡充 【企業・港振興課】</p>	<p>(1) 年間コンテナ取扱数 1万3千TEU以上 ※ TEU=20 フィートコンテナ換算本数 (2) 国際コンテナ航路週2便の安定的継続</p>	<p>① ポートセールスの実施 ② ポートセミナーの開催 ③ 新たな輸出品目の発掘 ④ 川内港を活用した貿易促進 ⑤ コンテナターミナル移設可能性調査の実施</p>	<p>○ ① ポートセールス 135 社 ○ ② 12月開催予定 △ ③ 加工食品等の検討 (きんかん・祁答院漬等) △ ④ コンテナ補助 214 件 (コンテナ数:789 個、補助金額 17,750 千円) ○ ⑤ 調査業務委託発注 (6月20日)</p>	<p>●平成24年コンテナ取扱数 19,010TEU ○ ① ポートセールス 188 社 (H25.2月末現在) ○ ② ポートセミナー実施済 参加者:110人 (H24.12.18) △ ③ 海外貿易促進市場調査業務完了 (H25.3.18) 市内事業者の輸出入に関するニーズ調査、海外における市場調査を実施 △ ④ コンテナ補助 537 件 (コンテナ数:1,330 個、補助金額:29,560 千円) (H25.2月末現在) ○ ⑤ 調査業務委託完了 (H25.2.22) 方針:唐浜埠頭移設</p>
<p>川内甌島航路の開設 【企業・港振興課】</p>	<p>(1) 公設民営による新高速船の建造 (2) 新高速船寄港地(川内港、里港、長浜港)の港湾整備 (3) 川内港待合所の整備</p>	<p>① 公募型プロポーザル(設計施工一括方式)及び共有建造方式による新高速船建造の建造 ② 港湾整備に係る関係機関との協議、港湾計画の変更手続、浮棧橋等の調査・設計 ③ 川内港待合所の調査・設計</p>	<p>○ ① 新高速船建造請負契約(本契約)(9月12日) ○ ② 港湾計画変更手続中。県による調査設計着手 ○ ③ 実施設計着手(8月30日)</p>	<p>○ ① 新高速船建造請負契約(本契約:9月12日) ○ ② 港湾計画変更済み 県:調査設計完了 △ ③ 実施設計着手 明許繰越 (H25完成予定)</p>
<p>友好都市等との交流 【企業・港振興課】</p>	<p>(1) 韓国昌寧郡との友好都市締結 (2) 中国常熟市との友好都市交流の実施</p>	<p>① 薩摩川内市訪韓団の派遣、韓国昌寧郡来日団の受入、具体的交流方法の決定 ② 中国常熟市公式来日団の受入 ③ 蘇州号川内港臨時寄港による「中</p>	<p>○ ① 訪韓団派遣 (5月16日～5月18日) ・友好都市締結 ・来日団受入 (9月21日～9月23日)</p>	<p>○ ① 訪韓団派遣 (5月16日～5月18日) ・友好都市締結 ・来日団受入 (9月21日～9月23日)</p>

部 局 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

	(3) 川内港臨時寄港事業の継続	国の旅」実施	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年度交流事業に向けた協議実施 △ ② 中国国内情勢悪化により 10 月予定を延期 × ③ 中国国内情勢悪化により中止 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年度交流事業 H25. 8 : 公式訪日団 青少年交流 H25. 9 : 職員研修受入 × ② 中国国内情勢悪化により中止 × ③ 中国国内情勢悪化により中止。H25 年度休止
<p>薩摩川内市の知名度・好感度の向上 【観光・シティセールス課】</p>	(1) シティセールスHP(こころ薩摩川内観光・特産品ガイド)の月間閲覧数 10 万PV以上	<ul style="list-style-type: none"> ① トップセールスの実施 ② メディア、IT等を活用したPRや、エージェントへのプロモーション等の実施 ③ IT等を活用した特産品等の特別販売の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ① トップセールス <ul style="list-style-type: none"> ・ANA国内線機材ラッピング「ご当地プレーン」(6月7日) 市長：羽田空港 ・関西かごしまファンデー(7月22日) 副市長：京セラドーム ○ ② TV、新聞等で報道 さらにエージェント等に対するPR等、Webサイト「こころ」及びフェイスブックでの情報発信を実施 ○ ③ Web サイトこころ観光・特産品ガイド「こころオンラインショップ」及びフェイスブック「F&B 良品薩摩川内」による特産品販売を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ① トップセールス <ul style="list-style-type: none"> ・ANA国内線機材ラッピング「ご当地プレーン」(6月7日) 市長：羽田空港 ・関西かごしまファンデー(7月22日) 副市長：京セラドーム ・伊勢丹(東京立川店)「大九州店」～鹿児島・薩摩川内特集～(2月13日) 市長：伊勢丹(東京立川店) △ ② TV、新聞等で報道 さらにエージェント等に対するPR等、Webサイト「こころ」及びフェイスブックでの情報発信を実施 ・シティセールスHP(こころ薩摩川内観光・特産品ガイド)の月間閲覧数(月平均約68千PV 2月末

部 局 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

				<p>現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ③ Web サイトこころ観光・特産品ガイド「こころオンラインショップ」及びフェイスブック「FB 良品薩摩川内」による特産品販売を実施
<p>観光客等の受入態勢の整備 【観光・シティセールス課】</p>	<p>(1) シティセールスサポーター登録者数 5千人以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① シティセールスサポーターの拡大、サポーターに対する特典制度創設等の実施 ② 観光協会（NPO法人）の体制の強化 	<ul style="list-style-type: none"> △ ① シティセールスサポーター登録 (4,235 個人・団体) ・会員向け特典制度スタート（市内 128 店舗協賛） ○ ② 観光協会に市職員派遣（4名） 	<ul style="list-style-type: none"> △ ① シティセールスサポーター登録 (4,278 個人・団体 3/12 現在) ・会員向け特典制度スタート（市内 174 店舗協賛 3/12 現在） ○ ② 観光協会に市職員派遣（4名）
<p>観光地としての魅力の更なる向上 【観光・シティセールス課】</p>	<p>(1) 年間延べ観光客数 270 万人以上 (1)のうち宿泊客数 40 万 7 千人以上 (1)のうち甕島への観光客数 6 万 6 千人以上)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① グリーンツーリズム・ブルーツーリズム、「きゃんぱく」など、着地型・体験型観光の推進 ② 市内を観光する旅行商品の造成・販売の促進 ③ 特産品等の開発及び販売の促進 ④ 観光船「かのこ」のPR等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ① 体験型修学旅行等誘致 4 件 526 名 きゃんぱく夏旅実施 50 件 2,878 名 ○ ② 旅行商品造成支援 (21 件) ○ ③ 開発商品 ・かっぱ一本 ・薩摩豚たん（さつまぶーたん） 販売促進 ・博多駅「くうてん」 (6 月 30 日～7 月 29 日) ・大丸、伊勢丹 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ① 体験型修学旅行等誘致 ・グリーンツーリズム 8 件 1,149 名 ・ブルー・ツーリズム 1 件 44 名 ・きゃんぱく夏旅実施 39 プログラム 2,025 名 ・きゃんぱく秋冬旅実施 60 プログラム 7,241 名 ○ ② 旅行商品造成支援 (104 件 1,370 人 3/21 現在)

平成24年度

部 局 経 営 方 針

薩摩川内市

			<p>(8月22日～9月24日) ・鹿児島山形屋 (9月19日～25日)</p> <p>○ ④ 「かのこ」のチラシを作成しPR等を実施 (5,000部) 乗船実績(4～9月) 2,002人</p>	<p>○ ③ 開発商品 ・かっぱ一本 ・薩摩豚たん(さつまぶたん) 販売促進 ・博多駅「くうてん」 (6月30日～7月29日) ・大丸、伊勢丹 (8月22日～9月24日) ・鹿児島山形屋 (9月19日～25日) ・福岡岩田屋 (11月21日～27日) ・伊勢丹立川「大九州展」 (2月13日～18日) ・ANAマルシェ (2月20日～23日)</p> <p>○ ④ 「かのこ」のチラシを作成しPR等を実施 (5,000部) 乗船実績(4～2月) 2,582人</p> <p>△ ⑤ 年間延べ観光客数 2,532,825人 (⑤のうち宿泊客数 264,950人) (⑤のうち甕島への観光客 数 58,936人)</p>
--	--	--	--	--

部 局 経 営 方 針

平成24年度

薩摩川内市

<p>観光関連産業の自律的かつ持続的な発展に向けた基盤の整備【観光・シティセールス課】</p>	<p>(1) セミナー受講者 325人以上</p> <p>(2) 開発商品（観光・物産）5商品以上</p> <p>(3) 観光・物産に係る販売商品の年間原材料費2千万円以上、売上1億円以上を目指す商品開発</p>	<p>① 観光分野における人材育成・雇用創出と、地域経済の活性化を図るシティセールス雇用創造事業の推進</p>	<p>○ ① セミナー 10件 参加者 31社 127人</p> <p>○ ② 開発商品：8品目</p>	<p>○ ① セミナー 10件 参加者 49社 369人</p> <p>○ ② 開発商品：12品目</p>
<p>⑦年度中間総括</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一部に中止、遅延している業務があるが、概ね順調に推移している。 ・ 下半期における目標達成に努める。 			
<p>⑨年度末総括</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重点事項及び目標達成に向けた主な取組みについては、諸要因により、一部に遅延、未達成の業務があるが、概ね順調に推移している。 ・ 今年度は、原発1・2号機の長期運転停止やFIM九州工場の譲渡決定など、地域の経済や雇用に大きな影響を及ぼす事案が発生した。 ・ 来年度は、緊急経済対策の継続実施、新たな企業立地支援、川内甕島航路の開設、株式会社観光物産協会の設立運営など大きな転換期を迎えることから、これらの課題解決を図りつつ、雇用の創出、市民所得の向上、地域経済の活性化につなげたい。 			